

## 平成26年度 第6学年 音楽科

### 【音楽科の目標は・・・】

「表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。」ことです。

### 【5・6年生では、こんな力を育てます。】

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

### 【本校の音楽科は】

- ・ 声や楽器の響き合いの美しさや楽しさを味わって表現したり聴いたりします。
- ・ 歌詞の内容を味わい、曲想を生かした表現を工夫しながら、表情豊かに歌います。
- ・ 旋律の特徴と、役割や組み合わせが表している様子を思い浮かべて聴きます。
- ・ パートの役割や、ほかのパートとのかかわりを意識し、聴き合いながら演奏します。
- ・ 友達と一緒に表現する喜びを味わい、アンサンブルを楽しみます。
- ・ 日本の伝統的な旋律の特徴を生かし、歌詞の表す情景を思い浮かべながら表現します。
- ・ 箏や尺八の音色や奏法の特徴を感じ取りながら、楽曲の構造に気を付けて聴きます。
- ・ 作曲者の思いを想像しながら、楽曲を味わって聴きます。
- ・ 歌詞の内容を味わい、言葉を大切にしながら楽曲に込められた思いを感じ取って歌います。
- ・ 楽曲の盛り上がりを感じ取って聴いたり、歌ったりします。

【評価について】	【保護者へのお願い】
<p>★ 次のような方法を総合的に組み合わせて評価していきます。</p> <p>○音楽への関心・意欲・態度 毎時間の授業で歌唱・楽器演奏・鑑賞などに意欲的に取り組んでいるかどうかを評価します。</p> <p>○音楽的な感受や表現の工夫 歌やリコーダー演奏・合奏の際、表現の方法を考え演奏のしかたを工夫しているかを、授業での様子や演奏の発表などで評価します。</p> <p>○表現の技能 個別の技能テストや演奏の発表などで評価します。</p> <p>○鑑賞の能力 鑑賞の様子や身体表現、鑑賞後の意見や感想、学習プリントへの記入などから評価します。</p>	<p>★ 音楽の授業では毎時間、次の物を用意します。</p> <p style="padding-left: 20px;">教科書・リコーダー 歌集(ドレミファランド)・ファイル 筆記用具(音楽用の筆箱・鉛筆2本・赤鉛筆1本・消しゴム・あればものさし)</p> <p>以上の物を、音楽用の手提げ袋に入れ、教室に置いておきます。忘れ物がないよう、ご家庭でも確認をお願いします。</p>

月	学習内容	学習のねらい
4	つばさをください おぼろ月夜 <b>音の重なりとひびき</b>	歌詞の内容を生かし、旋律の美しさを味わって表現する。
5	マルセリーノの歌 (鑑)ハガリ舞曲 第5番 ロック マイ ソウル カノン (鑑)カノン	長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりする。
6	<b>演奏のみりよく</b> (鑑)交響曲第5番「運命」 語りあおう	様々な演奏による音楽表現の違いを感じ取り、そのよさを味わって聴く。
7	われは海の子 <b>物語と音楽</b>	歌詞の内容を味わい、曲想を生かした表現を工夫しながら、表情豊かに歌う。
9	(鑑)交響組曲 「シェエラザード」 音のスケッチ	情景を想像し、時の移ろいや自然の美しさを感じ取って歌う。
10	<b>豊かな表現を求めて</b> 明日を信じて ス ワンダフル	楽曲全体の曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴く。
11	<b>伝えよう日本の音楽</b> 越天楽今様 (鑑)春の海	音楽の仕組みを生かし、曲想をとらえて楽曲に合った表現を工夫する。
12	<b>音楽に思いをこめて</b> (鑑)交響曲第9番 「新世界より」 家路	パートの役割や、ほかのパートとのかかわりを意識し、聴き合いながら演奏を楽しむ。
1	ふるさと さようなら	日本の伝統的な旋律の特長を生かし、歌詞の表す情景を思い浮かべながら表現する。
2	(鑑)別れの曲 音のスケッチ	箏や尺八の音色や奏法の特徴を感じ取りながら、楽曲の構造に気を付けて聴く。
3	音楽ランド ラストコンサートの曲 卒業式の歌	作曲者の思いを想像しながら、楽曲を味わって聴く。
		歌詞の内容を味わい、言葉を大切にしながら楽曲に込められた思いを感じ取って歌う。
		楽曲の盛り上がりを感じ取って聴いたり、歌ったりする。